

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより197号
R2. 3. 4

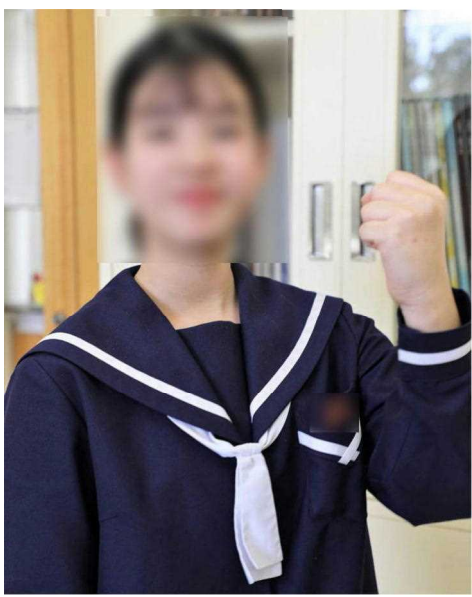


笑顔の人

名護高校普通科に内定している彼女に高校でやりたいことを聞くと、学級役員や生徒会役員になって行事を盛り上げたい、通常の勉強と韓国語の勉強を両立させたいとのこと。10年後の未来では、英語や韓国語を身につけた通訳の仕事がしたいという。結婚し、家族で旅行もしたいと夢も膨らむ未来です。
英語や韓国語など、語学の方で互いに理解し合い、平和で持続可能な世界を創っていく旗手になりたい。

笑顔の人はS・Sさんです。
中学3年間で思い出に残っていることは、

①3年の時の合唱コンクール ②修学旅行 ③体育館での運動会 ④夏の陸上大会と秋の駅伝大会と多くを挙げました。いろいろなことが思い出になっているね。高校を選んだ理由は、自分のしたいこと身につけたい学力のどちらも両立できると思ったから、名護高校の先輩達を見て、行事は特に力を入れていて、より楽しそうだと感じたから。だそう。高校で挑戦したいことがあるようです。
推薦入試で気をつけたことは、一般入試と変わりなく過ごす、勉強のヘルプ、とにかく気を抜かないこと



笑顔の人はI・Sさんです。
中学3年間で思い出に残っていることは、合唱コンクールです。3年生最後でグランプリを取れたことが嬉しい。北部農林高校を選んだ理由は、料理に興味があり、資格なども取りたいと考えたからです。オムライスやカレーが得意な方です、と語ります。

北部農林高校の食品科学科に内定している彼女は、内定後も身なりや礼儀に気をつけたいと思っています。また、あいさつや家の前の掃除、ゴミ拾い、早寝・早起き・朝ご飯を今は行動に移したいと考えています。

高校では食品科学の勉強や資格取得、部活動にも頑張りたい。10年後の未来は、楽しい生活をして幸せになっている、料理の勉強か料理をつくらせているそう。私は個人的に料理家の平野レミさんのハチャメチャぶりが大好きで、パスタ料理も彼女から学ばせてもらったが、Iさんが追いついてくれる料理家や料理は何だろう。食事をすることは、何よりも命をつなぐという意味で貴い。食べたもので自分ができている。食品ロスが問題となっている現代で、栄養士としての活躍を期待します。

